

議員提出議案第2号

第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の東京招致に関する決議

上記の議案を提出する。

平成24年3月22日

提出者	杉並区議会議員	斉藤	常男
	同	渡辺	富士雄
	同	木梨	もりよし
	同	佐々木	浩
	同	大和田	伸
	同	増田	裕一
	同	川原口	宏之
	同	富本	卓
賛成者	杉並区議会議員	田中	ゆうたろう
	同	今井	ひろし
	同	浅井	くにお
	同	脇坂	たつや
	同	大熊	昌巳
	同	藤本	なおや
	同	岩田	いくま
	同	井口	かづ子
	同	小泉	やすお
	同	山本	ひろこ
	同	中村	康弘
	同	北	明範
	同	大槻	城一
	同	島田	敏光
	同	横山	えみ
	同	吉田	あい
	同	大泉	時男

同  
同

松 浦 芳 子  
横 田 政 直

杉並区議会議長 藤 本 なおや 様

### 第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の東京招致に関する決議

スポーツに打ち込むひたむきな選手の姿は、人々のスポーツへの関心を高め、夢と感動を与えるなど、活力ある健全な社会の形成に大きく貢献してきた。

オリンピック競技大会及びパラリンピック競技大会は、スポーツを通じて世界の人々が相互理解と友好親善を深め、平和の実現に大きく寄与する世界最大のスポーツの祭典である。

1964年の第18回オリンピック東京大会は、終戦後の我が国の復興を強く世界に印象付けるとともに、多くの国民に勇気と感動を与えた。そして、これを契機に、東京は政治、経済、文化が高度に集積した世界的な大都市に成長した。

昨年3月に発生した東日本大震災、そして福島第一原子力発電所の事故は、我が国に甚大な被害をもたらしたが、現在、復興に向け全力で取り組んでいる。2020年オリンピック及びパラリンピックを東京で開催することは、杉並区が支援している福島県南相馬市をはじめ我が国が東日本大震災から復興した姿を世界に示すとともに、世界中から寄せられた支援に対する感謝の気持ちを表す象徴的なものである。

また、世代を超え多くの区民に、世界を代表するアスリートの高い技術や真剣な姿が大きな感銘を与え、スポーツを通じた健やかな成長を促すなど、杉並区が目指す、人を育み共につながる心豊かなまちの実現に寄与するものである。

さらに、パラリンピック競技大会の開催は、バリアフリーやユニバーサルデザインの浸透による障害者が暮らしやすい社会の実現、誰もが相互に人格と個性を尊重し合う共生社会の実現を促進するものである。

国においては、「スポーツ基本法」が制定され、より一層のスポーツに関する施策の推進が求められる中、東京においては2013年の国民体育大会開催に向けて取組みが進んでいる。こうした機を捉えてオリンピック競技大会を東京に招致することは時宜にかなったものといえよう。

よって杉並区議会は、2020年に開催される第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の東京招致を強く求めるものである。

以上、決議する。

平成24年3月22日

杉並区議会